

謹賀新年



町長

野川 和好

新年明けましておめでとございませう。

町民の皆様には、輝かしい新春をお迎えることとお慶び申し上げます。また、日ごろから町政運営に對しまして格別なるご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

早いもので、私が町長に就任して8回目の新年を迎えました。この間、町の人口も3万5千人から4万3千人を超え、活気あふれる町へと着実に発展を続けており、町民の皆様の負託に応えるべく、「安心安全・住みよいまちづくり」の基本理念のもと、町行政を担ってまいりました。

このような状況の中、町内には新たに民間の保育園が3か所開設され、老朽化の進んでいた小針小学校の体育館を新設いたしました。更には、医療費の無料化をこれまでの未就学児までから、中学校卒業まで拡充するなど、更なる子育て支援を図り、充実した事業を実施することができました。これも町民の皆様のご理解とご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

昨年は、東日本大震災の発生と津波による福島第一原子力発電所の事故により、数多くの被災された方々が未だに不自由な生活を強いられております。被災された方々に改めてお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興に向け、微力ではございますが、引き続き支援してまいります。

また、ギリシャ国内の財政悪化に端を発した世界的な経済の混乱、円の史上最高値更新など、わが国の経済も大変厳しい状況にあります。平成24年度の歳入についても、固定資産税の大幅な減収や、国からの交付金の削減等により、歳入の伸びを期待できない状況であり、他の市町村同様、大変厳しい財政運営を強いられることが予想されます。

このようなときこそ、町民の皆様と行政が協力し合い、持てる知識と知恵を最大限に発揮し、今後の伊奈町の更なる発展のため魅力あるまちづくりを推し進めなければならぬと考えています。

本年も伊奈町総合振興計画に定める

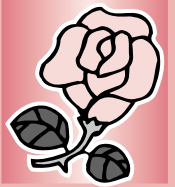
「自然と調和した、ふれあい・安心安全・住みよいまち」の実現を目指し、引き続き行財政改革を進めるとともに、住民本位の行政を第一に考え、皆様の目線に立つた行政運営に取り組んでまいります。

事業といたしましては、伊奈中学校校舎の耐震補強工事を実施いたします。これにより、町立の小中学校全ての耐震化が完了いたします。また、いな穂街道の整備を進めるとともに、ニューシャトル丸山駅のエレベーターの設置など、交通・都市基盤の更なる充実を図ってまいります。

子どもから高齢者までだれもが安心安全に暮らせる伊奈町の実現に向け、各種の施策に全力で取り組んでまいります。

今後ともより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、新しい年が皆様にとりまして幸多き一年となりますよう心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

12月定例議会



平成23年12月定例議会は、11月29日に開会し、平成22年度決算（8件）を認定、また、平成23年度一般会計補正予算など町長提出の議案9件を原案のとおり可決し、12月13日に閉会しました。

主な町長提出議案

平成23年度伊奈町一般会計補正予算（第4号）＝既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ4,578万3千円を追加し、予算総額を106億742万1千円とするものです。
（その他の補正予算）

特別会計補正予算（第2号）

議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例
＝障害者自立支援法等が改正されたことに伴い、所要の改正をするものです。

・平成23年度伊奈町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
伊奈町都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例＝大針地区水川地区の公共下水道を整備

保護司に表彰状

去る11月29日、埼玉会館において埼玉県更生保護大会が行われ、その席上で伊奈町の2名の保護司に表彰状が贈呈されました。今回の表彰は、長年の功績が認められたものです。

さいたま保護観察所長表彰

荻津ひろみ氏（中央）

埼玉県保護司会連合会長表彰

小林 繁正氏（小針新宿）



するため、当該地区を新たな負担区として定め、事業に要する費用の一部として受益者負担金を徴収するために改正をするものです。

町道路線の認定について＝
学園二丁目95番26地先から学園二丁目93番23地先、学園二丁目95番40地先から学園二丁目95番39地先、学園二丁目95番39地先から学園二丁目94番13地先および西小針三丁目23番12地先から西小針三丁目23番2地先までを新たに町道として認定するものです。

公の施設の指定管理者の指定について＝伊奈町立図書館の管理について、指定管理者を指定するものです。

指定管理者 株式会社図書館流通センター

期間 平成24年4月1日から平成29年3月31日

農産物共進会入賞者

11月5日、伊奈中学校体育館において農産物共進会が開催されました。

237点の野菜・果樹などが出品され、特賞に8点、1等に6点、2等に10点が選ばれました。特賞に選ばれた方は次のとおりです。（敬称略）

埼玉県知事賞【里芋】

齋藤 榮一（柴中荻）

埼玉県さいたま農林振興センター所長賞【キャベツ】

大石 善高（丸山）

さいたま地区農業改良普及協議会長賞【キウイフルーツ】

野本 和男（大針）

上尾・桶川・伊奈農業委員会連絡協議会長賞【柿】

内田 豊（大針）

伊奈町長賞【日本なし】

秋山 稔（小貝戸）

伊奈町議会議長賞【日本なし】

長島 正勝（柴中荻）

伊奈町農業委員長賞【日本なし】

濱野 正行（大針）

あだち野農業協同組合代表理事組合長賞【人参】

大石 和雄（丸山）



なお、11月25日に役場において表彰式が行われ、梨（幸水）および巨峰の共進会受賞者も併せて表彰されました。（幸水・巨峰の入賞者は、広報いな9月・10月号に掲載しています。）